

～ ふるさととつながり、仲間とともに“在りたい未来”を創造する建屋っ子の育成 ～

# 建小 NEWS

養父市立建屋小学校 学校だより  
令和6年7月1日 No.8



## ドキドキ★わくわく 初めての中学校登校！

6月18日(火)、6年生を対象とした中学校登校が行われました。本校児童7名は2つの学級に分かれ、生き生きと活動していました。気心の知れた少人数集団の中で生活する建屋小学校の児童にとって、他校の児童との交流や新しい環境での集団生活は大変緊張するものですが、7名は写真のように積極的に交流したり、友達と協力したりできていました。最初は不安げな様子でしたが、1日の活動が終わる頃には笑顔も見られ、満足げな表情でした。

### 【一日の流れ】

朝の会⇒学活(自己紹介)⇒総合(中学校生活)⇒教科の学習①⇒総合(校舎見学)  
⇒給食⇒掃除見学⇒教科の学習②⇒振り返り⇒部活動見学

※今回は、中学校の先生による国語と数学の授業を体験しました。



★他校の友達と一緒に楽しく学習・生活できた子ども達。中学校入学に向け、自信も生まれたようです。



6年生登校のねらい

- ①実際に中学校に登校し、中学生と一緒に学習や生活をするにより、中学校入学への不安や困り感の軽減を図る。 **不安の解消**
- ②新たな学習集団での学びや交流の楽しさが実感できるよう支援することにより、中学校生活への関心を高め、自信につなげる。 **学びに向かう態度の育成、自尊感情の高揚**
- ③小中教職員が指導方法や支援のしかた、児童に関する情報交換を緊密に行うことにより、指導の一体化を図り、切れ目のない支援につなげる。 **義務教育9年間の連続した学び**

## ようこそ先輩！ 4日間の「就業体験実習」 6月25日(火)～28日(金)

本校の卒業生である田村蒼(そら)さんは、現在高校2年生。今回は校務員の仕事を体験されるということで、校務員の田村さんや教頭先生と一緒に、給食の準備や片付け、環境整備(掃除や草取り、グラウンド整備など)を頑張ってくれました。どんな仕事でも一生懸命に、誠意をもってこなす蒼さんの姿は、建屋小学校の児童にとっても良い手本になったようです。「働く」とはどういうことなのか、何が大切なのかを後輩に教えてくれた、素晴らしい先輩でした。





## ようこそ先輩！ 感動の「ふるさとキャリア学習会」 ～「いちごの国とゆく僕の人生」～

6月21日（土）



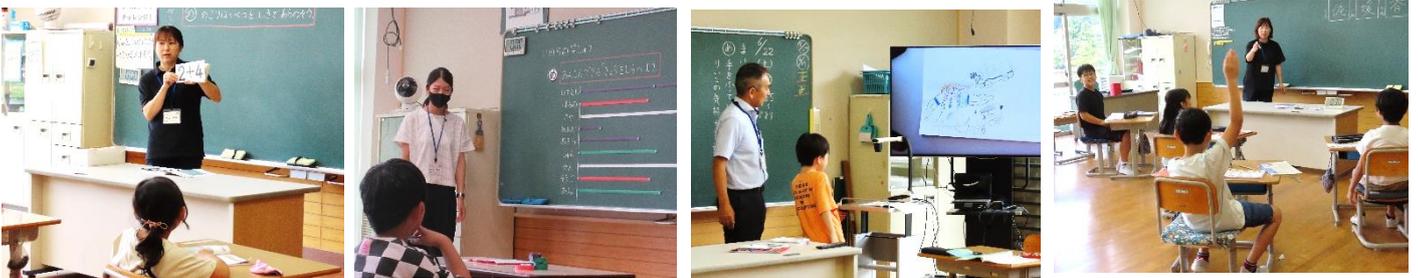
今回の「ふるさとキャリア学習会」の講師は、荒木真偉人さんでした。荒木さんは建屋小学校・養父中学校の卒業生で、現在はお母様と二人で「内山いちごの国」を経営されています。全校児童と保護者を前に、楽しいクイズや質問を交えながら話してくださったのは、荒木さんの「生き方」そして「いちご栽培への熱い思い」でした。子ども達から、「いつの季節が美味しいのか」「なぜいちごは赤くなるのか」「どのくらい育てているのか」といった質問が出ると、それらの問いに一つ一つ丁寧に答えてくださった荒木さん。30分があっという間の充実した学習会となりました。

今回のキャリア学習会で芽生えた興味・関心が、週末さらに大きく膨らんようので、6月25日（火）の「いちごの国農業体験」では、子ども達からハイレベルな質問が飛びだし、周囲の大人を驚かせました。今年食いたいちごは「美味しい」だけでなく、荒木さん親子の愛情と人生が詰まった「宝石」のような「甘さ」でした。



### 「夏のオープンスクール」（6月21日・22日）来校者 のべ113名

建屋小学校のオープンスクールの良いところは、「家族ぐるみ」で参観に来ていただけることです。家族に見守られて大張り切りの子ども達と、子ども達の良さを引き出すために奮闘する先生方とで創り上げる授業には、独特の緊張感や特別感があり、ドキドキします。



夏のオープンスクールの目玉の一つが「イングリッシュマラソン」。今年も、市内ALTのや校区自治協のスタッフ、保護者ボランティアの皆さんが駆けつけてくださいました。英語のクイズやゲームなどで各ブースを盛り上げ、楽しい時間を提供くださり、感謝申し上げます。

Thank you very much! See you next year.

